

降誕節第8主日

<p>朝第1礼拝 9:00~10:00 朝第2礼拝 10:30~11:45 <神の招き> 前 奏 ②主の祈り プレトリウス 招きの詞 詩編46:9~12 交読詩編 119:9~16 讚美歌 152 <神の言葉> 聖 書 イザヤ書30:18~21 (旧約 聖書協会共同訳 1092頁) マタイによる福音書5:17~20 (新約 聖書協会共同訳 7頁) 祈 禱 讚美歌 552 説 教 「これが道、ここを歩く」 祈 禱 甲賀正彦牧師 黙 想 讚美歌 556 <神への応答> 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告② 頌 栄 27 派遣と祝福 後 奏 ②主の祈り バッハ 宣教報告①</p>	<p>夕 礼 拝 18:00~19:00 <神の招き> 前 奏 奮い立て、わが心よ パッヘルベル 招きの詞 詩編46:9~12 交読詩編 119:9~16 讚美歌 11 <神の言葉> 聖 書 イザヤ書55:1~3 (旧約 聖書協会共同訳 1137頁) ヨハネによる福音書4:1~26 祈 禱 (新約 聖書協会共同訳 165頁) 讚美歌 52 説 教 「主イエスとサマリアの女」 祈 禱 熊江秀一牧師 黙 想 讚美歌 287 <神への応答> 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告 頌 栄 27 派遣と祝福 後 奏 み神のみ業は、すべて正し パッヘルベル</p>
<p>今週の御言葉 (イザヤ書30:21) あなたが右を行くときも、左に行くときも あなたの耳は、背後から「これが道 だ、ここを歩け」と語る言葉を聞く。</p>	

次週の礼拝(2月23日)

<p>① 9:00、② 10:30 説教「ぶどう園と農夫のたとえ」 熊江秀一牧師 詩編118:13~29、 マルコによる福音書12:1~12 交読詩編103:1~13 讚美歌12、54、442、27</p>	<p>サテライト植竹礼拝10:30 ☒18:00 説教「小犬が食べるパン」 甲賀正彦牧師 列王記下5:1~14、マタイによ る福音書15:21~28 交読詩編103:1~13 讚美歌204、77、486、27</p>	<p>ワーシップ(賛美礼拝) 14:00 説教 「世の光、主イエス」 熊江秀一牧師 ヨハネによる福音書8:12 賛美:ここから、 どんな時でも、暗闇に光、 イエスが愛したように、他</p>
---	---	---

礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。☒は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、☒は夕礼拝。

<p>■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。 1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に 2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に 3. 長老予備選挙の為に 4. 教会全体協議会の為に 5. 関東教区の宣教の為に 6. 久美愛教会の為に 7. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に 8. 病気の兄姉の為に *関東教区お祈りカレンダー 熊谷教会 行田教会 愛泉教会</p>	
--	--

<p>◇先週の説教より 「信仰と祈りの力」 マルコによる福音書11:20~33、イザヤ書5:1~8 熊江秀一牧師</p> <p>神殿での宮清めをした主イエスに、祭司長たちは「何の権威でこのようなことをするのか」と問いたです。エルサレムの指導者であった彼らは、宮清めに腹を立てたのである。彼らは自分たちが神殿や町の権威者だと自負していた。主イエスはこの問いに問いを返された。主に問うた彼らは、主に問われることになった。</p> <p>私たちが主に対して「なぜ」「御心はどこにあるのか」と問うて生きている。その中で私たちは気づかされる。主に問うていた私たちが、実は主から問われていることを。</p> <p>主と祭司長たちとの問答の主題は「権威」であった。「権威」について主に問うた彼らは自分たちの権威を主に問われた。私たちが権威を与えられている。家庭や職場、さらに私たちが自分という人間の最高権威者である。この時に大切なことはその権威は神のものであり、神が私たちに託されたことである。</p>	<p>私たちはそれを忘れ、自分の権威のように思い上がってしまう。しかし権威(エクスーシア)は本来、神おひとりのものである。それは人間の不正、私利私欲や思いの左右されない。この神の権威の下で人間の権威は初めて正しいものとなる。主はこの真の権威について問う。</p> <p>祭司長たちはこの主の問いに対して、答えを拒否した。しかしこの後、彼らはこの自分の権威を振りかざし、不正と力で主イエスを捕え、殺す。それが人の権威の姿であった。それでは主はどうされたか。主はその答えを自らの歩みによって、十字架の道を歩まれることでお示しになった。神の権威を持つ主が、神の身分を捨て十字架にかかり、彼らの罪を担うことで、ご自分の権威を示された。</p> <p>主はこの十字架の権威をもって「神を信じなさい」と信仰と祈りの力を宣言する。そして赦しの恵みへと招かれる。</p>
--	---